News Release

2023 年 11 月 6 日

BRT ひこぼしライン
燃料電池バス（FC バス）お披露目式を開催

JR九州では、福岡県、Commercial Japan Partnership Technologies株式会社（CJPT）とともに、地域交通への水素を活用したFCモビリティ導入の実現に向け、BRTひこぼしライン（正式名称：日田彦山線BRT）での燃料電池バス（以下FCバス）実証運転をこの秋から実施します。

これに先立ち、以下のとおり「BRTひこぼしラインFCバスお披露目式」を開催しますのでお知らせします。

また、当日はBRTひこぼしライン沿線市町村の特産品の販売も実施しますので、是非、会場にお越しください。

FC バスお披露目式概要

日時：2023 年11月15日（水）11：00～11：45
場所：天神中央公園　西中洲エリア（福岡市中央区西中洲6番29号）
次第：
（1）主催者挨拶
　　福岡県知事　　服部（はっとり）　誠太郎（せいたろう）
　　九州旅客鉄道㈱代表取締役社長　　古宮（ふるみや）　洋二（ようじ）
（2）来賓挨拶
　　九州の自立を考える会会長　　藏内（くらうち）　勇夫（いさお）　様
　　福岡県議会議長　　香原（こうはら）　勝司（かつじ）　様
（3）FC バス企画会社挨拶
　　Commercial Japan Partnership Technologies㈱
　　代表取締役社長　　中嶋（なかじま）　裕樹（ひろき）　様
（4）テープカット

FC バスを展示します

・当日は FC バスの展示を行います
　※展示時間は 11:00～15:00 です（一部時間帯を除く。車内には入れません）
・13：00頃～13：30頃は福岡市天神地区を試験走行します（走行予定ルートは別紙参照）

（同時開催）日田彦山線沿線市町村の特産品販売

日　時：2023 年11月15日（水）10：30～15：00　　場　所：同　上
販売品：コーヒー、農産品等（東峰村）　　柚子こしょう、こんにゃく、羊かん等（添田町）
　　やきそばセット、漬物等（日田市）
主　催：福岡県　　協　力：九州旅客鉄道株式会社

※本リリースの内容は福岡県と同時発表しております

九州旅客鉄道株式会社
本社　〒812-8566 福岡市博多区博多駅前 3 丁目 25 番 21 号

（参考１）

＜BRT ひこぼしラインＦＣバス実証運転について＞

１　実証運転の意義・狙い

・将来のエネルギーである水素を地域全体の持続的な成長につなげるとともに、住民の身近な地域交通利用を通じて、水素への理解を深める。

・ＦＣモビリティ導入の可能性を検証し、グリーン交通実現に向けた地域公共交通の選択肢拡大につなげる。

・地域交通への水素利用拡大を図るとともに、日田彦山線沿線地域の振興にもつなげる。

【各者の役割】

福岡県　…　全体調整や実証運転の環境整備に向けたサポート

ＣＪＰＴ　…　次世代水素バスの開発企画、実証車両のコーディネート

ＪＲ九州　…　ＢＲＴひこぼしラインでの実証車両の運転

２　実証運転車両について

【車両デザイン】

環境にやさしい水素エネルギーのイメージや、BRT ひこぼしライン沿線に広がる青空を表現しました。「おりひめの羽衣」をイメージした模様により、BRT ひこぼしラインオリジナル車両として他の車両との統一感を持たせたデザインとしています。

【車両概要】

ＦＣ小型バス･････････1 台

（トヨタ自動車株式会社製ＦＣコースター 定員 21 名※、座席 14 席）

※ 定員数は運転手を含みます。

全長×全幅×全高：6990 ㎜×2120 ㎜×2620 ㎜

FCEV「MIRAI」第 2 世代 FC システム活用、走行中 CO_2 排出ゼロの高い環境性能（*）

＊FC モビリティは、水素と酸素を化学反応させて発電した電気を使い CO_2 を排出せずに走行、環境にやさしい車両です。

３　実証運転期間

2023 年 11 月下旬から 2025 年春頃までを予定しております。

※運転開始日や運転時刻は別途お知らせします。

（参考２）

＜福岡県と CJPT との連携協定について＞

2022 年 12 月 26 日、福岡県と CJPT との間で、「水素社会実現に向けた商用 FC モビリティ普及に関する連携協定」を締結。以下の事項に連携して取り組むことを合意しました。

①FC トラック／乗用車を通じた商用・公用車両への FC モビリティの導入企画と実行
②地域交通等への FC モビリティ導入企画と実行
③FC 大型モビリティの幹線道路活用に向けたインフラ整備の促進

〈福岡県と CJPT　共同プレスリリース〉
https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/180721.pdf

＜締結式＞
https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/suiso-cjpt.html（告知・概要）
https://www.pref.fukuoka.lg.jp/site/chiji-top/suiso-cjpt.html（当日の様子）

告知・概要　当日の様子

＜BRT ひこぼしラインについて＞

「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」により被災した日田彦山線　添田駅～夜明・日田駅間について、JR 九州が BRT（バス高速輸送システム）方式にて、BRT ひこぼしライン（正式名称：日田彦山線 BRT）として 2023 年 8 月 28 日に開業。

「ひと、地域、みらいにやさしい」をコンセプトに、一部区間はＢＲＴ専用道を整備のうえ、学校や病院、商業施設付近など 36 の BRT 駅を沿線に設置。開業以来多くのお客さまにご利用頂いています。

＜BRT ひこぼしライン　ホームページ＞
https://www.jrkyushu.co.jp/train/hikoboshiline/

【別紙】FC バス試験走行ルート（福岡県福岡市天神地区）　　出典：国土地理院撮影空中写真（2020 年撮影）

※当日の交通状況等により、走行時間やルートが一部変更となる場合があります。

日田彦山線BRT ひこぼしライン FCバスPRイベント

今年8月に開業した日田彦山線BRT ひこぼしラインで
環境にやさしい次世代エネルギーである水素を活用した
FCバス(燃料電池バス)の実証運転が始まることを記念してPRイベントを行います!
イベントではバスのお披露目に加え沿線地域の特産品も販売します。
皆さまのご来場をお待ちしています!

FCバスを展示します!
※バス車内には入れません

日時 2023 11/15(水) 10:30〜15:00

入場無料

場所 **天神中央公園 西中洲エリア**
福岡市中央区西中洲6-29(貴賓館前)

FCバスお披露目式

時間 / 11:00〜11:45

- 主催者挨拶
- FCバス企画会社挨拶
- 来賓挨拶
- テープカット

日田彦山線沿線市町村の特産品販売 時間 / 10:30〜15:00

東峰村

コーヒー、農産品 等

添田町

柚子こしょう、こんにゃく、羊かん 等

日田市

日田やきそば、漬物 等

※内容は変更となる場合があります。※イラストは全てイメージです。

主催者/福岡県(福岡県水素グリーン成長戦略会議)・九州旅客鉄道株式会社
連絡先/福岡県自動車・水素産業振興課(福岡県水素グリーン成長戦略会議事務局) TEL.092-643-3448(受付時間:平日8:30〜17:45)

福岡県 Fukuoka Prefecture　福岡県水素グリーン成長戦略会議　JR九州

日田彦山線BRT ひこぼしライン

日田彦山線BRT
ひこぼしライン
HIKOBOSHI LINE

日田彦山線BRTとは、平成29年7月の九州北部豪雨により被災した、
JR日田彦山線添田駅～夜明・日田駅間について、
2023年8月28日から運行開始したBRT(バス高速輸送システム)です。
愛称のBRTひこぼしラインとは、日田彦山線沿線の地域の想いを乗せ、
未来に向け駆け抜けていく「日田“彦”山線の“星”」となるように願いを込めて命名しました。
「ひと、地域、みらいにやさしい」をコンセプトに、ご利用のお客さまや地域にお住まいの方にとって、
さらに環境にも「やさしい」交通機関であるとともに、
緑豊かな沿線のみらいを「やさしく」つなげるBRTを目指しています。

Q FCバスってなに？

A 燃料電池自動車(FCEV)と同じように、環境にやさしい水素と酸素を化学反応させて電気をつくり、その電気で走るバスのことです！

Q FCバスの特徴は？

A

①**走行時のCO_2排出はゼロ！**排出されるのは水だけの、環境にやさしいバスです。

②電気自動車と同じく、エンジンを持たないモーター駆動のバスなので、
加速が滑らかで走行中はとても静かです！

③燃料電池で発電した電力を、**災害時に電源として利用可能です！**

燃料電池自動車(FCEV)の仕組み

酸素と水素を「燃料電池(Fuel Cell)」に取り込み
化学反応で発電し、その電気でモータを回して走ります

燃料電池での化学反応

福岡県水素グリーン成長戦略会議

福岡県水素グリーン成長戦略会議とは

世界的にカーボンニュートラルの動きが加速する中、産業分野を含めた社会全体の脱炭素化に向けて、環境施策を経済成長につなげ、福岡県での水素による「グリーン成長」を図ることを目的とした、産学官からなる連携組織

会員数：令和5年10月1日現在　903企業・機関

日田彦山線BRT
ひこぼしライン
HIKOBOSHI LINE

路線図

※駆名を[　　]枠で囲んだ駅は、「平成29年7月九州北部豪雨」被災前の鉄道駅です(添田駅、夜明駅、光岡駅、日田駅を除く)
※点線 -----★----- 記載のBRT駅(経路)は、一部便運行